

2025.12.15

報道関係者 各位

<配信枚数1枚>

経営学部生が产学連携で海外営業向け長期インターンシッププログラム構築 ～「学生の視点」で中小企業の海外展開と人材確保をサポート～

立命館大学経営学部の久保田典男ゼミ(以下、久保田ゼミ)の3回生5人と、ポンプ・発電機等を製造・販売する株式会社工進(本社:京都府長岡京市)は、両者の連携により海外営業を希望する大学生を対象とし、同社での海外ユーザー向けのSNS運用や海外展示会参加などを経験できる長期有償型のインターンシッププログラムを構築しました。2025年12月中旬より全国の大学生を対象に募集を開始します。

両者は、本インターンシッププログラムを立命館大学経営学部・経営学研究科「事業継承塾」※が主催する「中小企業課題解決コンテスト」を契機として開発しました。同コンテストに参加した学生らが、2025年4月より株式会社工進の調査・分析を進める中で、世界約160カ国で展開する同社製品の海外ユーザー向けのブランド認知度向上と、国内拠点での若手人材の確保という主要経営課題を発見しました。この2つの課題を同時に解決する方策として、海外ユーザー向けのSNS運用や動画コンテンツなどの制作を長期インターンシップ生が担うという企画提案を行い、実現可能な方策として採用されました。その後、2025年8月より学生自身がモニターとなり、海外ユーザー向けの動画撮影や、海外営業担当部署との打ち合わせなどを行いました。2025年10月の最終プレゼンテーション実施後も、学生が同社の長期インターンシップ生として提案の実現に向けて参画し、プログラムの完成及び募集に至ったものです。

学生視点の導入により、勤務形態を週1日から参加可能とする学業との両立の配慮や、インターン生一人に対して担当営業がペアで業務を実施する「メンター制度」の導入、最終目標として海外(韓国)で実施される展示会の参加など、学生の成長につながる工夫がなされています。

一方で、企業側としても、学生が得意とするSNSによる情報発信のノウハウや語学力の活用や、グローバルに事業展開する同社の取組みの学生への魅力発信による採用面での効果が期待され、学生と企業の双方にメリットのあるインターンシッププログラムとなっています。

●本インターンシッププログラムの募集 URL(株式会社工進 Web サイト内)

<https://www.koshin-ltd.jp/news/detail.php?id=448&preview=1>

※中小企業などの事業継承を志す立命館大学の学部生・

大学院生からなる正課外の団体。久保田典男教授は副塾長を務めています。2018年度にスタートし、2025年度は約200人の学生が入塾しています。

2022年度以降は正課科目と連動させ「産官学連携事業継承教育プログラム」として運営しています。

<https://www.ritsumei.ac.jp/ba/succession/>



学生と海外営業担当者との企画会議の様子

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会

●内容についてのお問い合わせ先

立命館大学経営学部 教授 久保田典男 Email. nkubota@fc.ritsumei.ac.jp

●取材についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当：中嶋 TEL 075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumei.ac.jp